



TOKYU CONSTRUCTION

省CO<sub>2</sub>&省力化コンクリート

# ハイプロダクリート High-producrete



## 概要

「ハイプロダクリート」は、生産性の向上を実現できるコンクリートの総称です。今回開発したタイプのハイプロダクリートは、資源循環材料（副産物、リサイクル材料等）の活用を念頭に、ポルトランドセメントの大部分を混和材に置き換えることでCO<sub>2</sub>排出量を削減し、スランプ管理コンクリートよりも流動性を高めることで施工の合理化や省力化を図ることをコンセプトとしています。

今回開発したタイプは、ハイプロダクリートのなかの「普通強度領域の混和材を大量に使用した締固めを必要とする高流動コンクリート」、混和材として高炉スラグ微粉末を使用するタイプとなります。このコンクリートは、下図のように既存技術である「混和材を大量に使用したコンクリート」と「締固めを必要とする高流動コンクリート」を組み合わせて相互補完的に両者のデメリットを解消したものです。

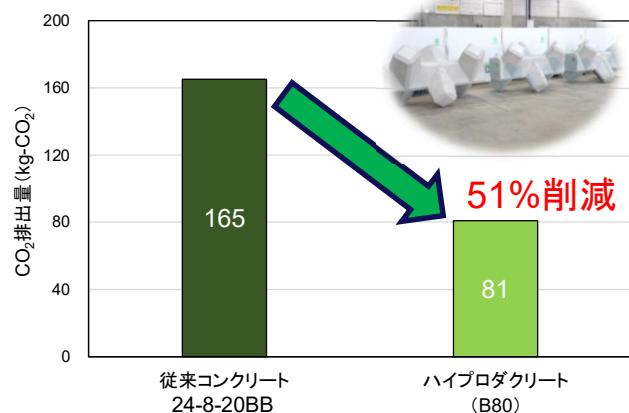
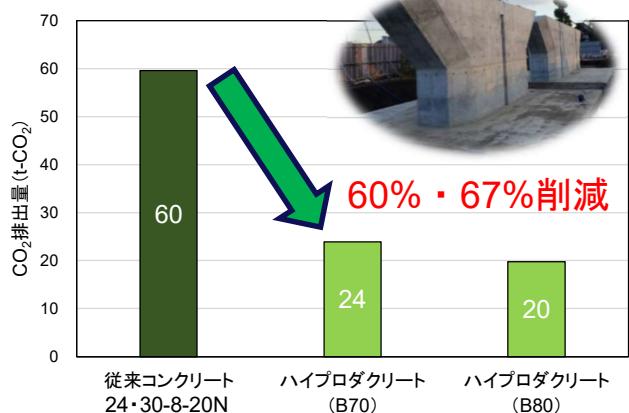


## 仕様

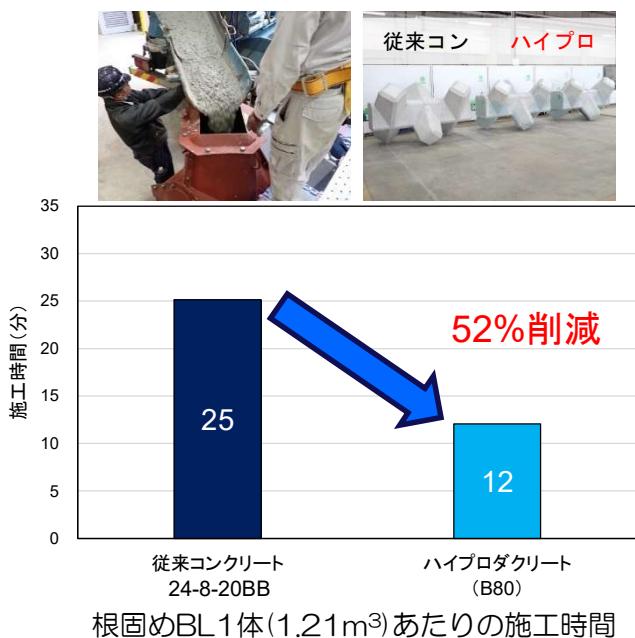
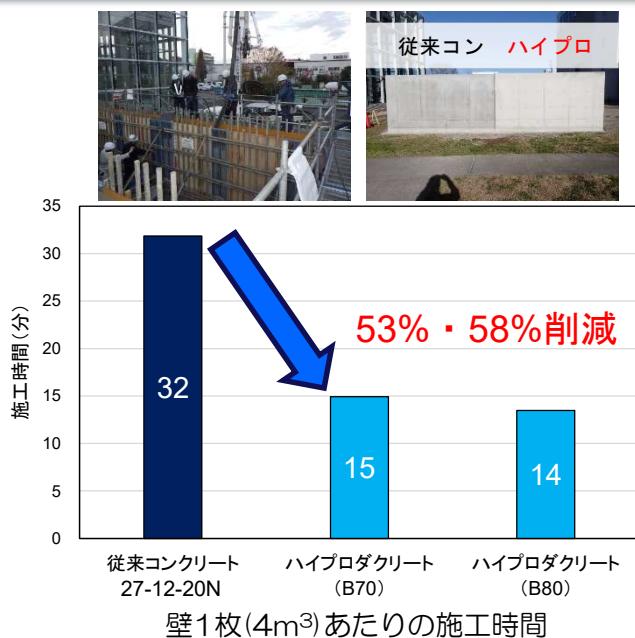
項目	内容
種類	B70、B80（高炉スラグ微粉末置換率70%, 80%）
呼び強度	24、27、30（製造から28日後の圧縮強度の保証値）
流動性	スランプフロー45cm（混和材高含有用高性能AE減水剤使用）
単位水量	175kg/m <sup>3</sup> 以下
水結合材比	40~55%程度

※本コンクリートは、国土交通省関東地方整備局「技術（シーズ）マッチング」助成制度により東京理科大学と共同で開発したものです。

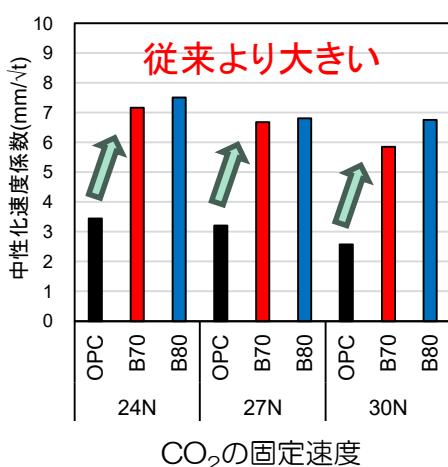
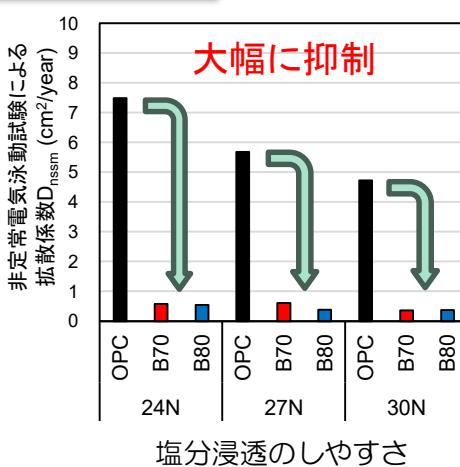
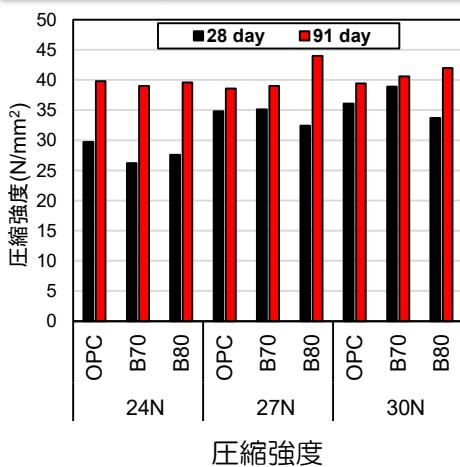
## CO<sub>2</sub>排出量※の削減効果

※コンクリート製造時のCO<sub>2</sub>排出量

## 施工時間の削減効果



## 硬化体の特性



「建てる」を超える、未来を生みだす。

URL: <https://www.tokyu-cnst.co.jp/>

〒150-8340  
東京都渋谷区渋谷1-16-14  
渋谷地下鉄ビル内

●お問い合わせ先：東急建設株式会社 お問い合わせページ  
<https://www.tokyu-cnst.co.jp/contact/?referrer=technology>

